

かんさつ1

春の生き物のかんさつ

「かんさつ」とは、しぜんのものをよく見たり、さわったりして、くわしく調べることです。



1 こうてい 校庭や野原に出て、
生き物をさがす。



用意
するもの

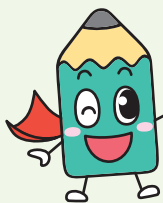
- たんけんカード
- ものさし
- 色えんぴつ
- 虫めがね

2 かんさつする生き物
きを決めて、くわしく
調べる。

- 見つけた場所、ばしょ大きさ、
形、色などを調べ、
きろくカードにかく。

算数

長さについては、
172 ページの
「算数のまど」を
見よう。



| タンポポ | |
|------------------------|-----------------|
| 4月 15日 | 3年1組(あべ ゆうり) |
| | |
| 見つけた場所 | 花だんの近く。 |
| 大きさ | 草だけは15cmぐらい。 |
| 形 | 葉は細長くてぎざぎざしていた。 |
| 色 | 花の色は黄色。 |
| 日当たりがよいところに、たくさん生えていた。 | |

きろくカードのかき方 ▶ 168 ページ

生き物は、教科書のさいごにある「たん
けんカード」を使^{つか}って調べるといいよ。



虫めがねの使い方



虫めがねを使うと、
小さなものを大きく
見ることができる。



ナズナ

注意

目をいためるので、
ぜったいに、
虫めがねで^{たいよう}太陽を
見てはいけない。



^{うご}
動かせるものを
見るとき



虫めがねを目の近く
に持つ。見るものを動
かし、はっきりと大きく
見えるところで止める。

動かさないものを
見るとき



虫めがねを目の近くに
持つ。見るものに自分
が近づいたりはなれたり
して、はっきりと大きく
見えるところで止まる。